



FRANKLIN  
TEMPLETON

## フランクリン・テンプレトン・ 米ドル毎月分配型ファンド

### 運用報告書（全体版）

第257期	決算日	2023年6月19日
第258期	決算日	2023年7月18日
第259期	決算日	2023年8月18日
第260期	決算日	2023年9月19日
第261期	決算日	2023年10月18日
第262期	決算日	2023年11月20日

#### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「フランクリン・テンプレトン・米ドル毎月分配型ファンド」は、2023年11月20日に第262期の決算を行いましたので、第257期、第258期、第259期、第260期、第261期、第262期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2001年11月28日設定）	
運用方針	主として米ドル建債券に投資し、米ドル短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、米ドル短期金利水準の分配を毎月行い、米ドル原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・米国短期投資適格債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・米国短期投資適格債マザーファンド	主として米ドル建ての米国公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：  
フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

## フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク  
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落					
	円		円		%		%	百万円	
233期(2021年6月18日)	7,198		7		1.0	77.2	—	8,131	
234期(2021年7月19日)	7,163		7		△0.4	81.4	—	7,802	
235期(2021年8月18日)	7,132		7		△0.3	79.4	—	7,593	
236期(2021年9月21日)	7,125		7		0.0	78.7	—	7,452	
237期(2021年10月18日)	7,418		7		4.2	81.2	—	7,383	
238期(2021年11月18日)	7,396		7		△0.2	81.8	—	7,010	
239期(2021年12月20日)	7,348		7		△0.6	86.1	—	6,657	
240期(2022年1月18日)	7,390		7		0.7	78.1	—	6,649	
241期(2022年2月18日)	7,389		7		0.1	79.6	—	6,564	
242期(2022年3月18日)	7,594		7		2.9	77.5	—	6,558	
243期(2022年4月18日)	8,078		7		6.5	85.4	—	6,566	
244期(2022年5月18日)	8,222		7		1.9	85.8	—	6,439	
245期(2022年6月20日)	8,560		7		4.2	88.9	—	6,452	
246期(2022年7月19日)	8,745		7		2.2	90.1	—	6,567	
247期(2022年8月18日)	8,546		7		△2.2	89.7	—	6,273	
248期(2022年9月20日)	9,053		7		6.0	79.0	—	6,256	
249期(2022年10月18日)	9,374		7		3.6	83.5	—	6,472	
250期(2022年11月18日)	8,839		12		△5.6	83.1	—	6,034	
251期(2022年12月19日)	8,611		12		△2.4	83.1	—	5,766	
252期(2023年1月18日)	8,308		12		△3.4	83.1	—	5,536	
253期(2023年2月20日)	8,533		12		2.9	82.3	—	5,560	
254期(2023年3月20日)	8,443		12		△0.9	78.9	—	5,485	
255期(2023年4月18日)	8,560		12		1.5	75.5	—	5,576	
256期(2023年5月18日)	8,773		12		2.6	76.3	—	5,657	
257期(2023年6月19日)	9,056		12		3.4	78.3	—	5,754	
258期(2023年7月18日)	8,881		12		△1.8	74.6	—	5,566	
259期(2023年8月18日)	9,329		12		5.2	74.6	—	5,785	
260期(2023年9月19日)	9,483		12		1.8	69.6	—	5,778	
261期(2023年10月18日)	9,629		12		1.7	71.0	—	5,805	
262期(2023年11月20日)	9,680		12		0.7	70.0	—	5,760	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			円	%			
第257期	(期 首) 2023年5月18日	8,773	—	—	76.3	—	—
	5月末	8,911	1.6	—	75.1	—	—
	(期 末) 2023年6月19日	9,068	3.4	—	78.3	—	—
第258期	(期 首) 2023年6月19日	9,056	—	—	78.3	—	—
	6月末	9,252	2.2	—	77.2	—	—
	(期 末) 2023年7月18日	8,893	△1.8	—	74.6	—	—
第259期	(期 首) 2023年7月18日	8,881	—	—	74.6	—	—
	7月末	9,023	1.6	—	73.6	—	—
	(期 末) 2023年8月18日	9,341	5.2	—	74.6	—	—
第260期	(期 首) 2023年8月18日	9,329	—	—	74.6	—	—
	8月末	9,380	0.5	—	70.7	—	—
	(期 末) 2023年9月19日	9,495	1.8	—	69.6	—	—
第261期	(期 首) 2023年9月19日	9,483	—	—	69.6	—	—
	9月末	9,608	1.3	—	69.0	—	—
	(期 末) 2023年10月18日	9,641	1.7	—	71.0	—	—
第262期	(期 首) 2023年10月18日	9,629	—	—	71.0	—	—
	10月末	9,627	△0.0	—	68.5	—	—
	(期 末) 2023年11月20日	9,692	0.7	—	70.0	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

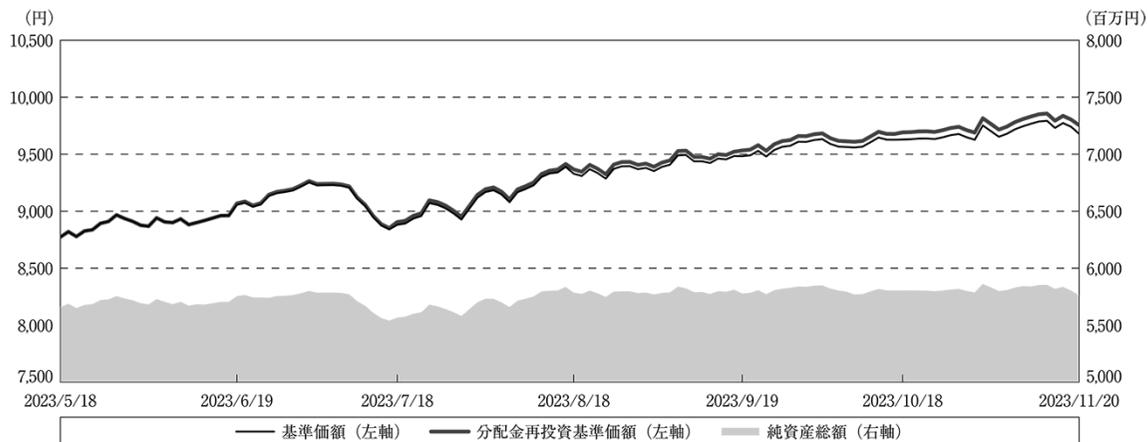
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2023年5月19日～2023年11月20日)



第257期首：8,773円

第262期末：9,680円 (既払分配金(税込み):72円)

騰落率：11.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年5月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。

公社債利金を手堅く確保したことに加え、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替損益がプラスとなりました。公社債損益についても、プラスとなりました。

当作成期の米国債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締め長期化観測が強まったことに加え、米国の債務上限問題を巡って与野党が合意できるとの楽観が広がり、リスク選好的な株買い・債券売りの流れが強まったことから、利回りは上昇しました。

期の半ばは、2023年4～6月期の米実質国内総生産（GDP）成長率（速報値）が市場予想を上回り、米国景気の堅調さを示したことや、米財務省が米国国債の発行増額を公表し、米国国債の需給悪化が懸念されたことなどから、利回りは上昇しました。

期の後半は、9月の米連邦公開市場委員会

（FOMC）で政策金利が据え置かれたものの、タカ派的なメッセージが打ち出されたことで、金融引き締め長期化観測が強まり、利回りは上昇しました。ただその後は、11月のFOMCを経て利上げサイクルの終了観測が浮上したことや、米財務省が発表した長期債入札の増額規模が予想よりも少なかったことなどから、利回りは低下（価格は上昇）しました。

社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小しました。資産担保証券（ABS）セクターについても、スプレッドが縮小しました。一方、モーゲージ証券（MBS）セクターについては、スプレッドが横ばいとなりました。

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、FRBによる利上げ継続観測が強まった一方、日銀が大規模な金融緩和策の維持を決定したことで、日米金融政策の方向性の違いが意識され、米ドル高・円安が進みました。ただその後は、米経済指標の結果が市場予想を下回り、米国の金融引き締め長期化観測が後退する中、米ドル安・円高方向に押し戻されました。

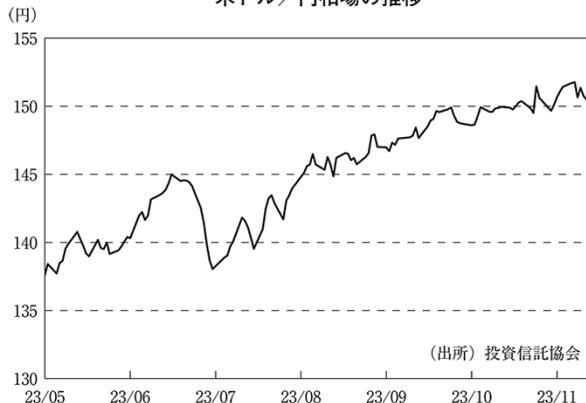
期の半ばは、日銀が金融政策決定会合で長短金利操作（イールドカーブ・コントロール、YCC）の修正案を議論すると報じられ、大規模な金融緩和策の修正観測が浮上したことなどから、米ドルは対円で上値の重い展開となる場面がありました。ただ、日銀がYCCの運用見直しを発表した後は、米ドルを買い戻す動きが優勢となり、その後も日米金融政策の方向性の違いに着目した米ドル買い・円売りが続きました。

期の後半は、日本の政府・日銀による為替介入に対する警戒感が米ドル・円の上値を抑える要因となりましたが、米国の金融引き締め長期化観測は根強く、米ドル・円は1米ドル＝150円付近で推移しました。

米国10年国債利回りの推移



米ドル／円相場の推移



## 当ファンドのポートフォリオ

(2023年5月19日～2023年11月20日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンブルトン・米国短期投資適格債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主として米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指して運用に努めてまいりました。主たる投資対象である個別債券は、原則としてS&P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスのうち1社以上の格付機関からBBB-/Baa3格以上の格付けを付与されているものとし、ポートフォリオの平均格付けはA-/A3格以上を維持します。当作成期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

## 分配金

(2023年5月19日～2023年11月20日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第257期	第258期	第259期	第260期	第261期	第262期
	2023年5月19日～ 2023年6月19日	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月18日	2023年8月19日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月18日	2023年10月19日～ 2023年11月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	12 0.132%	12 0.135%	12 0.128%	12 0.126%	12 0.124%	12 0.124%
当期の収益	12	12	12	12	12	12
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,534	2,545	2,567	2,592	2,734	2,784

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主として米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年5月19日～2023年11月20日)

項 目	第257期～第262期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 47	% 0.503	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(21)	(0.229)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(23)	(0.252)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.044	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 3 )	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 1 )	(0.011)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	金銭信託預入に係る手数料等
合 計	51	0.547	
作成期間の平均基準価額は、9,300円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

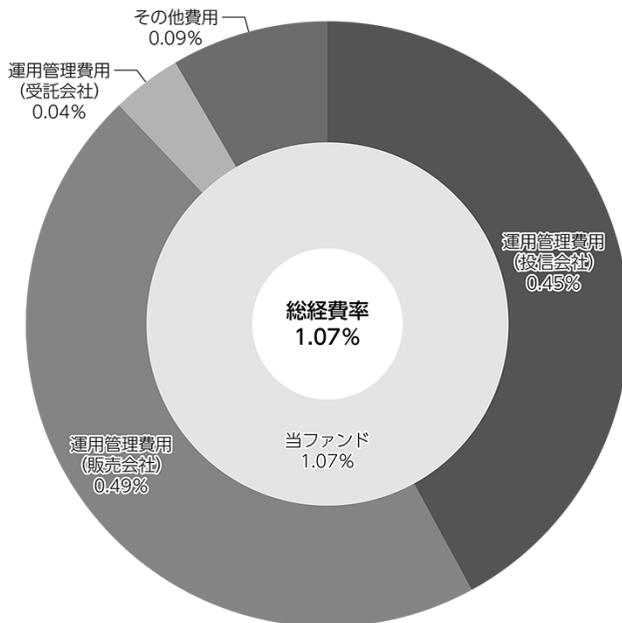
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.07%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年5月19日～2023年11月20日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第257期～第262期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
フランクリン・テンブルトン・米国短期投資適格債マザーファンド	千口 37,272	千円 68,692	千口 329,429	千円 605,144

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年5月19日～2023年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2023年5月19日～2023年11月20日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年5月19日～2023年11月20日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2023年11月20日現在)

### 親投資信託残高

銘柄	第256期末	第262期末	
	口数	口数	評価額
フランクリン・テンブルトン・米国短期投資適格債マザーファンド	千口 3,285,122	千口 2,992,965	千円 5,773,430

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月20日現在)

項 目	第262期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンド	5,773,430	99.7
コール・ローン等、その他	19,863	0.3
投資信託財産総額	5,793,293	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(5,822,420千円)の投資信託財産総額(5,858,241千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、11月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=149.95円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第257期末	第258期末	第259期末	第260期末	第261期末	第262期末
	2023年6月19日現在	2023年7月18日現在	2023年8月18日現在	2023年9月19日現在	2023年10月18日現在	2023年11月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,777,419,411	5,579,048,582	5,810,929,709	5,823,258,621	5,819,000,355	5,793,293,644
フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンド(資産)	5,767,235,127	5,578,312,605	5,797,707,863	5,790,497,614	5,817,141,475	5,773,430,584
未収入金	10,184,284	735,977	13,221,846	32,761,007	1,858,880	19,863,060
(B) 負債	22,900,981	12,878,154	25,572,543	45,233,679	13,798,930	32,371,518
未払収益分配金	7,625,523	7,520,907	7,441,879	7,311,481	7,234,472	7,141,863
未払解約金	10,184,284	735,977	13,221,846	32,761,007	1,858,880	19,863,060
未払信託報酬	4,930,938	4,486,153	4,765,669	5,012,664	4,554,721	5,194,760
その他未払費用	160,236	135,117	143,149	148,527	150,857	171,835
(C) 純資産総額(A-B)	5,754,518,430	5,566,170,428	5,785,357,166	5,778,024,942	5,805,201,425	5,760,922,126
元本	6,354,602,839	6,267,423,121	6,201,565,971	6,092,901,380	6,028,726,965	5,951,552,717
次期繰越損益金	△ 600,084,409	△ 701,252,693	△ 416,208,805	△ 314,876,438	△ 223,525,540	△ 190,630,591
(D) 受益権総口数	6,354,602,839口	6,267,423,121口	6,201,565,971口	6,092,901,380口	6,028,726,965口	5,951,552,717口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,056円	8,881円	9,329円	9,483円	9,629円	9,680円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 6,448,828,516円

当作成期中追加設定元本額 73,770,143円

当作成期中一部解約元本額 571,045,942円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は190,630,591円であります。

## ○損益の状況

項 目	第257期	第258期	第259期	第260期	第261期	第262期
	2023年5月19日～ 2023年6月19日	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月18日	2023年8月19日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月18日	2023年10月19日～ 2023年11月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	192,105,356	△ 97,322,881	289,879,244	106,381,102	99,882,912	42,439,774
売買益	193,717,531	280,693	292,631,768	108,573,501	101,208,265	43,494,153
売買損	△ 1,612,175	△ 97,603,574	△ 2,752,524	△ 2,192,399	△ 1,325,353	△ 1,054,379
(B) 信託報酬等	△ 5,091,174	△ 4,621,270	△ 4,908,818	△ 5,161,191	△ 4,705,578	△ 5,366,595
(C) 当期損益金(A+B)	187,014,182	△ 101,944,151	284,970,426	101,219,911	95,177,334	37,073,179
(D) 前期繰越損益金	798,846,010	963,172,630	843,554,324	1,098,748,993	1,177,723,085	1,246,511,570
(E) 追加信託差損益金	△1,578,319,078	△1,554,960,265	△1,537,291,676	△1,507,533,861	△1,489,191,487	△1,467,073,477
(配当等相当額)	( 394,067,502)	( 390,724,743)	( 388,302,528)	( 384,401,878)	( 382,760,407)	( 380,834,801)
(売買損益相当額)	(△1,972,386,580)	(△1,945,685,008)	(△1,925,594,204)	(△1,891,935,739)	(△1,871,951,894)	(△1,847,908,278)
(F) 計(C+D+E)	△ 592,458,886	△ 693,731,786	△ 408,766,926	△ 307,564,957	△ 216,291,068	△ 183,488,728
(G) 収益分配金	△ 7,625,523	△ 7,520,907	△ 7,441,879	△ 7,311,481	△ 7,234,472	△ 7,141,863
次期繰越損益金(F+G)	△ 600,084,409	△ 701,252,693	△ 416,208,805	△ 314,876,438	△ 223,525,540	△ 190,630,591
追加信託差損益金	△1,578,319,078	△1,554,960,265	△1,537,291,676	△1,507,533,861	△1,489,191,487	△1,467,073,477
(配当等相当額)	( 394,089,546)	( 390,739,676)	( 388,317,491)	( 384,432,262)	( 382,782,122)	( 380,865,271)
(売買損益相当額)	(△1,972,408,624)	(△1,945,699,941)	(△1,925,609,167)	(△1,891,966,123)	(△1,871,973,629)	(△1,847,938,748)
分配準備積立金	1,216,720,818	1,204,578,014	1,203,726,395	1,194,988,771	1,265,665,947	1,276,442,886
繰越損益金	△ 238,486,149	△ 350,870,442	△ 82,643,524	△ 2,331,348	-	-

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第257期	第258期	第259期	第260期	第261期	第262期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	20,334,595	14,112,152	20,916,450	22,554,137	20,824,609	21,181,723
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	72,050,571	15,891,456
(C) 収益調整金	394,089,546	390,739,676	388,317,491	384,432,262	382,782,142	380,865,271
(D) 分配準備積立金	1,204,011,746	1,197,986,769	1,190,251,824	1,179,746,115	1,180,025,239	1,246,511,570
分配対象収益額(A+B+C+D)	1,618,435,887	1,602,838,597	1,599,485,765	1,586,732,514	1,655,682,561	1,664,450,020
(1万円当たり収益分配対象額)	( 2,546)	( 2,557)	( 2,579)	( 2,604)	( 2,746)	( 2,796)
収 益 分 配 金	7,625,523	7,520,907	7,441,879	7,311,481	7,234,472	7,141,863
(1万円当たり収益分配金)	( 12)	( 12)	( 12)	( 12)	( 12)	( 12)

## ○分配金のお知らせ

	第257期	第258期	第259期	第260期	第261期	第262期
1万口当たり分配金(税込み)	12円	12円	12円	12円	12円	12円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金(特別分配金)にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2023年11月20日現在）

<フランクリン・テンプルトン・米国短期投資適格債マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・米国短期投資適格債マザーファンド全体(3,026,699千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第262期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	27,807	27,213	4,080,715	69.9	—	20.5	10.1	39.3
合 計	27,807	27,213	4,080,715	69.9	—	20.5	10.1	39.3

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第262期末						償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	%	千米ドル	千米ドル	千円			
アメリカ	国債証券	US TREASURY BILL	—	1,800	1,794	269,039	2023/12/12
		US TREASURY BILL	—	400	394	59,220	2024/2/15
		US TREASURY BILL	—	1,710	1,685	252,720	2024/2/27
		US TREASURY BILL	—	2,260	2,201	330,187	2024/5/16
		US TREASURY BILL	—	1,500	1,428	214,161	2024/10/31
		US TREASURY NOTE	2.5	1,500	1,481	222,078	2024/4/30
	特殊債券 (除く金融債)	BACCT 2023-A1 A1	4.79	200	197	29,590	2028/5/15
		CCMFC 2004-2A A1	5.70892	43	40	6,065	2035/5/25
		CNH 2020-A A4	1.51	240	237	35,557	2027/4/15
		COMET 2005-B3 B3	6.20548	200	198	29,717	2028/5/15
		COMET 2021-A1 A1	0.55	1,000	966	144,916	2026/7/15
		FHLMC #841075	3.268	376	348	52,288	2049/1/1
		FHR 3703 PA	2.0	201	194	29,092	2040/3/15
		FHR 4162 P	3.0	142	135	20,336	2033/2/15
		FHR 4389 HY	2.5	500	466	70,007	2029/9/15
		FNMA #FM3507	3.0	384	353	53,056	2036/5/1
		FNW 2003-W6 6A	3.97198	195	185	27,832	2042/8/25
		FNW 2003-W8 3F1	5.8351	157	156	23,517	2042/5/25
		FORDF 2020-2 A	1.06	430	395	59,255	2027/9/15
		GMALT 2023-2 A2A	5.44	146	145	21,870	2025/10/20
		GNMA ARM #80283	3.875	21	21	3,204	2029/5/20
		GNMA ARM #80593	3.875	38	37	5,689	2032/4/20
		GNMA ARM #80602	3.875	14	14	2,123	2032/5/20
		GNMA ARM #80636	3.625	12	11	1,788	2032/9/20
		GNMA ARM #81200	3.625	81	81	12,203	2035/1/20

銘柄	銘柄	第262期末				
		利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	GNMA ARM #8874	3.875	9	9	1,367	2026/5/20
	GNMA2 #891562	6.469	58	58	8,822	2058/8/20
	GNR 2010-H20 AF	5.77335	249	248	37,236	2060/10/20
	GNR 2010-H22 FE	5.79335	15	15	2,312	2059/5/20
	GNR 2010-H26 LF	5.79335	179	177	26,680	2058/8/20
	GNR 2010-H28 FE	5.84335	68	68	10,283	2060/12/20
	GNR 2011-H01 AF	5.89335	111	111	16,692	2060/11/20
	GNR 2011-H06 FA	5.89335	191	190	28,582	2061/2/20
	GNR 2011-H07 FA	5.94335	31	30	4,640	2061/2/20
	GNR 2011-H08 FG	5.92335	83	82	12,400	2061/3/20
	GNR 2012-H21 FA	5.94335	355	353	53,006	2062/7/20
	GNR 2012-H23 WA	5.96335	140	140	21,002	2072/9/28
	GNR 2015-H10 FC	5.92335	377	375	56,367	2045/12/31
	GNR 2016-H13 FC	5.78529	208	206	31,027	2066/6/20
	GNR 2017-H15 FC	5.91335	667	664	99,602	2067/6/20
	GNR 2019-H01 FT	5.84335	124	124	18,625	2068/10/20
	GNR 2019-H08 FE	3.89874	270	262	39,411	2069/1/20
	GNR 2020-H12 F	5.72963	146	142	21,321	2070/7/20
	GNR 2021-H03 FA	4.5456	472	459	68,857	2070/4/20
	GSMS 2014-GC24 AAB	3.65	82	81	12,208	2047/9/10
	GSMS 2015-GC34 AAB	3.278	157	153	22,947	2048/10/10
	JPMBB 2015-C31 ASB	3.5395	167	163	24,565	2048/8/15
	NSLT 2005-2 A5	5.60258	93	91	13,788	2037/3/23
	NSLT 2015-2A A2	6.0351	333	327	49,046	2047/9/25
	SLMA 2006-A A5	5.96104	365	351	52,695	2039/6/15
	SLMA 2013-6 A3	6.0851	537	524	78,635	2055/6/25
VZMT 2022-5 A1A	3.72	140	139	20,918	2027/7/20	
WFCM 2014-LC16 ASB	3.477	23	23	3,516	2050/8/15	
WFCM 2015-P2 ASB	3.656	178	173	26,066	2048/12/15	
WFCM 2016-NXS6 ASB	2.827	234	227	34,067	2049/11/15	
WFRBS 2014-C24 ASB	3.324	115	113	17,068	2047/11/15	
普通社債券 (含む投資法人債券)	AMERICAN EXPRESS FRN	5.389	317	314	47,180	2027/7/28
	ASTRAZENECA FINANCE LLC	0.7	367	357	53,653	2024/5/28
	BANCO SANTANDER SA FRN	5.742	600	599	89,820	2024/6/30
	BANK OF AMERICA CORP FRN	3.841	260	257	38,582	2025/4/25
	BANK OF MONTREAL	2.15	400	395	59,326	2024/3/8
	BANK OF NOVA SCOTIA	2.44	250	247	37,091	2024/3/11
	CANADIAN IMPERIAL BANK	5.926	298	300	44,997	2026/10/2
	CITIGROUP INC FRN	3.29	419	403	60,543	2026/3/17
	COOPERAT RABOBANK UA/NY	5.5	315	314	47,137	2025/7/18
	FEDERAL FARM CREDIT BANK	5.0	1,000	997	149,607	2025/3/10
	GOLDMAN SACHS GROUP FRN	1.757	430	426	63,881	2025/1/24
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	3.0	425	420	63,107	2024/3/15
	MITSUBISHI UFJ FIN G FRN	4.788	464	459	68,928	2025/7/18
	MORGAN STANLEY FRN	4.679	386	377	56,621	2026/7/17
	ROYAL BANK OF CANADA	3.97	290	286	42,935	2024/7/26
	TORONTO-DOMINION BANK	1.25	447	426	63,925	2024/12/13

銘 柄		第262期末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MTR CRED	0.681	800	786	117,889	2024/3/25
		WELLS FARGO & COMPAN FRN	0.805	190	184	27,694	2025/5/19
		WELLS FARGO & COMPAN FRN	4.54	400	390	58,501	2026/8/15
合 計						4,080,715	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## 外国其他有価証券

区 分		第262期末		
		外貨建金額	邦貨換算金額	比 率
(アメリカ)		千米ドル	千円	%
譲渡性預金証書		10,948	1,641,657	28.1
合 計		10,948	1,641,657	28.1

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

# フランクリン・テンプルトン・米国短期投資適格債マザーファンド

旧名称：LM・米国短期投資適格債マザーファンド

## 運用状況のご報告

第22期 決算日 2023年2月20日

(計算期間：2022年2月19日～2023年2月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・米国短期投資適格債マザーファンド」の第22期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 原則としてBBB-／Baa3格以上の格付けを有する公社債に投資を行います。 2. 原則として、ポートフォリオ全体の実効デュレーションを、通常0.5年～1.0年（最大1.5年）とし、金利変動リスクの回避を目指します。 3. 原則として米ドル建ての証券に投資を行いますので為替変動の影響を受けます。
主 要 運 用 対 象	米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ債券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
18期(2019年2月18日)	12,988		6.5	86.1	—	11,475
19期(2020年2月18日)	13,308		2.5	76.1	—	10,064
20期(2021年2月18日)	13,033	△	2.1	78.6	—	8,627
21期(2022年2月18日)	14,130		8.4	79.5	—	6,650
22期(2023年2月20日)	16,676		18.0	82.1	—	5,644

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首)	円		%	%	%
2022年2月18日	14,130		—	79.5	—
2月末	14,187		0.4	79.2	—
3月末	14,976		6.0	79.5	—
4月末	15,748		11.5	79.2	—
5月末	15,676		10.9	82.1	—
6月末	16,648		17.8	90.9	—
7月末	16,457		16.5	90.4	—
8月末	16,953		20.0	84.3	—
9月末	17,669		25.0	86.0	—
10月末	18,081		28.0	82.4	—
11月末	17,010		20.4	86.4	—
12月末	16,344		15.7	84.3	—
2023年1月末	16,153		14.3	76.5	—
(期末)					
2023年2月20日	16,676		18.0	82.1	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2022年2月19日～2023年2月20日)



### ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保しました。為替損益についても、プラスとなりました。一方、公社債損益については、マイナスとなりました。

当期の米国債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、原油価格が急騰し、インフレ圧力が増すと警戒感が強まったことや、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げ開始を決定したことなどから、利回りは上昇しました。その後も、インフレ加速を背景にFRBが利上げを継続したことなどから、利回りは上昇しました。

期の半ばは、積極的な金融引き締めによる景気減速が意識されたことなどから、利回りは低下（価格は上昇）しました。その後は、インフレが高止まりする中、FRBの金融引き締めが長期化すると観測が広がったことなどから、利回りは上昇しました。

期の後半は、インフレ上昇率の鈍化を受けて、FRBが利上げペースを緩めるとの観測が浮上したことなどから、利回りは低下しました。

社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が小幅拡大しました。モーゲージ証券（MBS）セクターおよび資産担保証券（ABS）セクターについては、スプレッドは拡大しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、FRBが金融引き締めペースを加速すると観測が広がった一方で、日銀が金融緩和策を維持する姿勢を継続していることから、日米の金融政策の方向性の違いが意識される中、米ドル買い・円売り優勢の展開が続きました。

期の半ばは、米ドル売り・円買いが優勢となる場面も見られましたが、FRBが積極的な金融引き締め姿勢を見せる一方で、日銀が大規模な金融緩和策を維持したことから、日米の金融政策の方向性の違いが引き続き意識される中、米ドル買い・円売りが優勢となりました。



期の後半は、日本政府・日銀による米ドル売り・円買いの為替介入が見られたことや、日銀が長短金利操作（イールドカーブ・コントロール=YCC）で長期金利の上限引き上げを決定したことを受けて、日銀の大規模な金融緩和策が修正され、日米金利差が縮小するとの思惑が浮上したことから、米ドル売り・円買いが強まりました。その後も、FRBによる利上げペースが鈍化するとの見方から、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa 3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A 3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入れ債券が米ドル建てで為替ヘッジを行わないため、米ドル・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、米ドルベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当期の運用においては、引き続き高格付け債券への投資比率を高位に保ちました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主として米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年2月19日～2023年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 10	% 0.061	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(10)	(0.059)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	金銭信託預入に係る手数料等
合 計	10	0.061	
期中の平均基準価額は、16,325円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2022年2月19日～2023年2月20日)

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千円ドル 92,021	千円ドル 6,168 (81,672)
		特殊債券	618 ( 2)	1,270 ( 9,450)
		社債券(投資法人債券を含む)	41,884	3,774 (43,207)

(注) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## その他有価証券

			買付額	売付額
外国	アメリカ	譲渡性預金証書	千米ドル 107,051	千米ドル — (110,081)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還等による増減分です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年2月19日～2023年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年2月20日現在)

### 外国公社債

#### (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	35,241	34,486	4,636,701	82.1	—	26.6	12.8	42.8
合 計	35,241	34,486	4,636,701	82.1	—	26.6	12.8	42.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当期末				償還年月日
		利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	US TREASURY BILL	—	655	654	88,054	2023/2/21
	US TREASURY BILL	—	1,390	1,388	186,700	2023/2/28
	US TREASURY BILL	—	620	618	83,194	2023/3/9
	US TREASURY BILL	—	455	453	61,014	2023/3/14
	US TREASURY BILL	—	1,100	1,091	146,722	2023/4/27
	US TREASURY BILL	—	4,000	3,925	527,791	2023/7/13
	US TREASURY BILL	—	1,300	1,258	169,207	2023/11/2
特殊債券 (除く金融債)	CARMX 2019-4 A3	2.02	145	144	19,383	2024/11/15
	CCMFC 2004-2A A1	4.77586	48	45	6,161	2035/5/25
	CNH 2020-A A4	1.51	240	231	31,127	2027/4/15
	COMET 2005-B3 B3	5.37971	200	196	26,399	2028/5/15
	COMET 2021-A1 A1	0.55	1,000	939	126,286	2026/7/15
	COMM 2013-CR11 ASB	3.66	48	48	6,514	2046/10/10
	FHLMC #841075	3.269	416	394	53,078	2049/1/1
	FHR 3703 PA	2.0	319	307	41,368	2040/3/15
	FHR 4162 P	3.0	192	184	24,803	2033/2/15
	FHR 4389 HY	2.5	500	467	62,903	2029/9/15
	FNMA #FM3507	3.0	432	402	54,062	2036/5/1
	FNW 2003-W6 6A	3.57488	222	212	28,587	2042/8/25
	FNW 2003-W8 3F1	4.90586	178	176	23,771	2042/5/25
	FORDF 2018-2 A	3.17	1,000	998	134,275	2025/3/15
	FORDF 2020-2 A	1.06	430	389	52,348	2027/9/15
	GNMA ARM #80283	2.875	25	25	3,363	2029/5/20
	GNMA ARM #80593	2.875	45	43	5,908	2032/4/20
	GNMA ARM #80602	2.875	16	16	2,160	2032/5/20
	GNMA ARM #80636	2.625	14	13	1,839	2032/9/20
	GNMA ARM #81200	2.625	88	86	11,633	2035/1/20
	GNMA ARM #8874	2.875	14	14	1,919	2026/5/20
	GNMA2 #891562	5.832	162	162	21,862	2058/8/20
	GNR 2010-H20 AF	4.51486	327	324	43,688	2060/10/20
	GNR 2010-H22 FE	4.53486	27	27	3,637	2059/5/20
	GNR 2010-H26 LF	4.53486	294	292	39,316	2058/8/20
	GNR 2010-H28 FE	4.58486	89	88	11,925	2060/12/20
	GNR 2011-H01 AF	4.63486	170	170	22,891	2060/11/20
	GNR 2011-H06 FA	4.63486	256	255	34,297	2061/2/20
	GNR 2011-H07 FA	4.68486	45	45	6,147	2061/2/20
	GNR 2011-H08 FG	4.66486	102	101	13,704	2061/3/20
	GNR 2012-H21 FA	4.68486	482	479	64,511	2062/7/20
	GNR 2012-H23 WA	4.70486	190	189	25,526	2072/9/28
	GNR 2015-H10 FC	4.66486	411	408	54,932	2045/12/31
	GNR 2016-H13 FC	2.97857	234	231	31,141	2066/6/20
	GNR 2017-H15 FC	4.65486	748	744	100,033	2067/6/20
	GNR 2019-H01 FT	4.58486	233	232	31,322	2068/10/20
	GNR 2019-H08 FE	3.84526	286	278	37,469	2069/1/20
	GNR 2020-H12 F	3.74372	148	144	19,413	2070/7/20

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	GNR 2021-H03 FA	4.55892	567	556	74,865	2070/4/20
	GSMS 2013-GC16 AAB	3.813	34	34	4,662	2046/11/10
	GSMS 2014-GC24 AAB	3.65	199	196	26,437	2047/9/10
	GSMS 2015-GC34 AAB	3.278	224	216	29,155	2048/10/10
	HAROT 2019-4 A4	1.87	600	597	80,271	2026/1/20
	JPMBB 2015-C31 ASB	3.5395	248	241	32,419	2048/8/15
	NSLT 2005-1 A5	4.92771	298	292	39,278	2033/10/25
	NSLT 2005-2 A5	4.85257	115	112	15,094	2037/3/23
	NSLT 2015-2A A2	5.10586	386	376	50,586	2047/9/25
	SLMA 2006-10 A6	4.96771	498	481	64,793	2044/3/25
	SLMA 2006-A A5	5.059	423	399	53,769	2039/6/15
	SLMA 2013-6 A3	5.15586	595	581	78,116	2055/6/25
	VZMT 2022-5 A1A	3.72	140	137	18,539	2027/7/20
	WFCM 2014-LC16 ASB	3.477	90	89	11,969	2050/8/15
	WFCM 2015-P2 ASB	3.656	245	238	32,006	2048/12/15
	WFCM 2016-NXS6 ASB	2.827	330	317	42,715	2049/11/15
	WFRBS 2014-C24 ASB	3.324	223	218	29,357	2047/11/15
普通社債券 (含む投資法人債券)	AMERICAN EXPRESS CO	0.75	478	463	62,339	2023/11/3
	ASTRAZENECA FINANCE LLC	0.7	367	347	46,731	2024/5/28
	BANCO SANTANDER SA FRN	0.701	600	588	79,098	2024/6/30
	BANK OF AMERICA CORP FRN	5.555	1,000	1,000	134,482	2024/3/5
	BANK OF AMERICA CORP FRN	3.841	260	255	34,302	2025/4/25
	CANADIAN IMPERIAL BANK	0.95	660	650	87,499	2023/6/23
	CITIGROUP INC FRN	3.29	419	401	53,971	2026/3/17
	CREDIT SUISSE NEW YORK	0.52	553	536	72,123	2023/8/9
	FED HOME LN DISCOUNT NT	—	1,175	1,172	157,623	2023/3/10
	GOLDMAN SACHS GROUP FRN	1.757	430	413	55,631	2025/1/24
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	3.0	425	415	55,802	2024/3/15
	HSBC HOLDINGS PLC FRN	5.67429	500	500	67,283	2024/5/18
	JPMORGAN CHASE & CO FRN	0.697	598	595	80,121	2024/3/16
	MITSUBISHI UFJ FIN G FRN	4.788	464	459	61,768	2025/7/18
	MORGAN STANLEY FRN	4.679	386	380	51,175	2026/7/17
	SHELL INTL FIN FRN	5.27257	555	555	74,687	2023/11/13
	TORONTO-DOMINION BANK	1.25	447	417	56,093	2024/12/13
	TOYOTA MTR CRED	0.681	800	762	102,571	2024/3/25
	WELLS FARGO & COMPAN FRN	0.805	190	179	24,137	2025/5/19
	WELLS FARGO & COMPAN FRN	4.54	400	392	52,811	2026/8/15
合	計				4,636,701	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## 外国その他有価証券

区 分	当 期		末
	外貨建金額	邦貨換算金額	比 率
(アメリカ) 譲渡性預金証書	千米ドル 7,041	千円 946,689	% 16.8
合 計	7,041	946,689	16.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年2月20日現在)

項 目	当 期		末
	評 価 額		比 率
公社債	千円 4,636,701		% 80.1
その他有価証券	946,689		16.4
コール・ローン等、その他	205,551		3.5
投資信託財産総額	5,788,941		100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(5,613,253千円)の投資信託財産総額(5,788,941千円)に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=134.45円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2022年2月19日～2023年2月20日)

調査依頼を行った取引は2022年2月19日から2023年2月20日までの間に有価証券取引2件でした。これらの有価証券取引について、「投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)」第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、銘柄、通貨、数量、売買の別、利率、償還日、約定日、受渡日、約定金額、受渡金額、取引先名、その他の当該有価証券取引の内容に関して、EY新日本有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年2月20日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	5,823,795,386
コール・ローン等	176,578,264
公社債(評価額)	4,636,701,284
その他有価証券	946,689,676
未収入金	44,182,717
未収利息	17,675,238
前払費用	1,968,207
(B) 負債	179,600,349
未払金	154,608,036
未払解約金	24,992,180
未払利息	133
(C) 純資産総額(A-B)	5,644,195,037
元本	3,384,531,155
次期繰越損益金	2,259,663,882
(D) 受益権総口数	3,384,531,155口
1万円当たり基準価額(C/D)	16,676円

<注記事項>

- (注) 元本の状況
- |           |                |
|-----------|----------------|
| 期首元本額     | 4,706,842,922円 |
| 期中追加設定元本額 | 415,556,309円   |
| 期中一部解約元本額 | 1,737,868,076円 |
- (注) 期末における元本の内訳
- |  |                |
|--|----------------|
| フランクリン・テンプルトン・米ドル毎月分配型ファンド             | 3,341,864,060円 |
| フランクリン・テンプルトン・米国短期債ファンドV A (適格機関投資家専用) | 42,667,095円    |

○損益の状況 (2022年2月19日～2023年2月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	145,814,955
受取利息	145,197,913
その他収益金	663,088
支払利息	△ 46,046
(B) 有価証券売買損益	958,926,427
売買益	1,054,776,296
売買損	△ 95,849,869
(C) 保管費用等	△ 3,932,407
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,100,808,975
(E) 前期繰越損益金	1,943,873,765
(F) 追加信託差損益金	298,941,963
(G) 解約差損益金	△1,083,960,821
(H) 計(D+E+F+G)	2,259,663,882
次期繰越損益金(H)	2,259,663,882

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年8月19日)